

地域再生計画本体 新旧対照表

旧	新																								
<p>1～4 (略)</p> <p>5. 目標を達成するために行う事業</p> <p>(略)</p> <p>(目標1) 汚水処理施設の整備促進 (汚水処理人口普及率を 36.9%から 48.7%に向上)</p> <p>(目標2) 公共用水域の水質改善 (大船渡湾水環境保全計画の目標値)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">mg/リットル</th> <th style="text-align: center;">現状値(H16)</th> <th style="text-align: center;">H21</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">大船渡湾のCOD</td> <td style="text-align: center;">湾 奥 3.0</td> <td style="text-align: center;">2.1</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">主要河川のBOD</td> <td style="text-align: center;">須崎川 0.9</td> <td style="text-align: center;">0.8</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(観測点の平均)</td> <td style="text-align: center;">盛 川 1.3</td> <td style="text-align: center;">1.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-1 全体の概要</p> <p>公共下水道は、平成3年度に着手以来398haまで事業認可を拡大し、(平成14年5月29日付け事業認可済、目標年次平成20年度)盛町全域から、須崎川以南笹崎地区まで事業を推進している。</p> <p>浄化槽については、平成元年度より個人設置型事業を開始し、平成元年から16年度までの設置基数は1,803基となっており、引き続き集合処理区域以外について整備を促進し、生活環境の改善、公共用水域の水質保全を図ることとする。岩手県と大船渡市では、平成12年度に「大船渡湾水質管理計画」の見直しをし、広範かつ体系的な視点を基に、環境と共生する地域社会の形成と良好な大船渡湾の水環境の継承を主眼とした「大船渡湾水環境保全計画」を策定し、次の様な事業を展開して行くこととする。ア. 水資源の確保と水辺の自然環境保全事業 イ. 水環境の保全事業 ウ. 生活排水対策事業 エ. 海水循環対策事業</p>	mg/リットル	現状値(H16)	H21	大船渡湾のCOD	湾 奥 3.0	2.1	主要河川のBOD	須崎川 0.9	0.8	(観測点の平均)	盛 川 1.3	1.1	<p>1～4 (略)</p> <p>5. 目標を達成するために行う事業</p> <p>(略)</p> <p>(目標1) 汚水処理施設の整備促進 (汚水処理人口普及率を 36.9%から 50.8%に向上)</p> <p>(目標2) 公共用水域の水質改善 (大船渡湾水環境保全計画の目標値)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">mg/リットル</th> <th style="text-align: center;">現状値(H16)</th> <th style="text-align: center;">H21</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">大船渡湾のCOD</td> <td style="text-align: center;">湾 奥 3.0</td> <td style="text-align: center;">2.1</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">主要河川のBOD</td> <td style="text-align: center;">須崎川 0.9</td> <td style="text-align: center;">0.8</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(観測点の平均)</td> <td style="text-align: center;">盛 川 1.3</td> <td style="text-align: center;">1.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-1 全体の概要</p> <p>公共下水道は、平成3年度に着手以来398haまで事業認可を拡大し、(平成14年5月29日付け事業認可済、目標年次平成20年度)盛町全域から、須崎川以南笹崎地区まで事業を推進している。平成18年度には新たに赤崎地区と大船渡町の永沢地区から下船渡地区までの268haについて事業認可を取得し、事業区域を666haまで拡大することとしている。</p> <p>浄化槽については、平成元年度より個人設置型事業を開始し、平成元年から16年度までの設置基数は1,803基となっており、引き続き集合処理区域以外について整備を促進し、生活環境の改善、公共用水域の水質保全を図ることとする。岩手県と大船渡市では、平成12年度に「大船渡湾水質管理計画」の見直しをし、広範かつ体系的な視点を基に、環境と共生する地域社会の形成と良好な大船渡湾の水環境の継承を主眼とした「大船渡湾水環境保全計画」を策定し、次の様な事業を展開して行くこととする。ア. 水資源の確保と水辺の自然環境保全事業 イ. 水環境の保全事業 ウ. 生活排水対策事業 エ. 海水</p>	mg/リットル	現状値(H16)	H21	大船渡湾のCOD	湾 奥 3.0	2.1	主要河川のBOD	須崎川 0.9	0.8	(観測点の平均)	盛 川 1.3	1.1
mg/リットル	現状値(H16)	H21																							
大船渡湾のCOD	湾 奥 3.0	2.1																							
主要河川のBOD	須崎川 0.9	0.8																							
(観測点の平均)	盛 川 1.3	1.1																							
mg/リットル	現状値(H16)	H21																							
大船渡湾のCOD	湾 奥 3.0	2.1																							
主要河川のBOD	須崎川 0.9	0.8																							
(観測点の平均)	盛 川 1.3	1.1																							

旧	新																										
<p>5-2 法第4章の特別の措置を適用して行う事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・汚水処理施設整備交付金を活用する事業 事業箇所等は別添の整備箇所を示した図面による。</li> </ul> <p>【事業主体】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いずれも大船渡市</li> </ul> <p>【施設の種類】 ・公共下水道、浄化槽（個人設置型）</p> <p>【事業区域】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共下水道 みどり町地区、木町地区、野々田地区、笹崎地区</li> <li>・浄化槽 大船渡市のうち上記集合処理区域を含む既集合処理整備区域以外全域</li> </ul> <p>【事業期間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共下水道 平成17年度～平成20年度</li> <li>・浄化槽 平成17年度～平成21年度</li> </ul> <p>【整備量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共下水道 <math>\phi 150\text{mm} \sim \phi 500\text{mm}</math> <math>L=21,400\text{m}</math></li> <li>・浄化槽（個人設置型） <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td rowspan="3" style="vertical-align: middle;">平成17年度</td> <td rowspan="3" style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">{</td> <td>5人槽</td> <td>6基</td> </tr> <tr> <td>7人槽</td> <td>54基</td> </tr> <tr> <td>10人槽</td> <td>3基</td> </tr> </table> </li> <li>平成18年度～21年度 <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td rowspan="3" style="vertical-align: middle;">{</td> <td>5人槽</td> <td>24基（各年度6基）</td> </tr> <tr> <td>7人槽</td> <td>456基（各年度114基）</td> </tr> <tr> <td>10人槽</td> <td>12基（各年度3基）</td> </tr> </table> </li> <li>合 計 <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td rowspan="3" style="vertical-align: middle;">{</td> <td>5人槽</td> <td>30基</td> </tr> <tr> <td>7人槽</td> <td>510基</td> </tr> <tr> <td>10人槽</td> <td>15基</td> </tr> </table> </li> </ul> <p>なお、各施設による新規の処理人口は下記の通り。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共下水道 みどり町地区、木町地区、野々田地区、笹崎地区で <u>3,371人</u></li> </ul>	平成17年度	{	5人槽	6基	7人槽	54基	10人槽	3基	{	5人槽	24基（各年度6基）	7人槽	456基（各年度114基）	10人槽	12基（各年度3基）	{	5人槽	30基	7人槽	510基	10人槽	15基	<p>循環対策事業</p> <p>5-2 法第5章の特別の措置を適用して行う事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・汚水処理施設整備交付金を活用する事業 事業箇所等は別添の整備箇所を示した図面による。</li> </ul> <p>【事業主体】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いずれも大船渡市</li> </ul> <p>【施設の種類】 ・公共下水道、浄化槽（個人設置型）</p> <p>【事業区域】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共下水道 みどり町地区、木町地区、野々田地区、笹崎地区、<u>永沢地区</u></li> <li>・浄化槽 大船渡市のうち上記集合処理区域を含む既集合処理整備区域以外全域</li> </ul> <p>【事業期間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共下水道 平成17年度～平成21年度</li> <li>・浄化槽 平成17年度～平成21年度</li> </ul> <p>【整備量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共下水道 <math>\phi 150\text{mm} \sim \phi 500\text{mm}</math> <math>L=10,000\text{m}</math>  (単独事業) <math>\phi 150\text{mm}</math> <math>L=13,200\text{m}</math></li> <li>・浄化槽（個人設置型） <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>平成17年度</td> <td><u>79基</u></td> </tr> </table> </li> <li>平成18年度～21年度 <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td></td> <td><u>364基（各年度91基）</u></td> </tr> </table> </li> <li>合 計 <u>443基</u></li> </ul> <p>なお、各施設による新規の処理人口は下記の通り。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共下水道 みどり町地区、木町地区、野々田地区、笹崎地区、<u>永沢地区</u>で <u>3,611人</u></li> </ul>	平成17年度	<u>79基</u>		<u>364基（各年度91基）</u>
平成17年度			{	5人槽	6基																						
				7人槽	54基																						
	10人槽	3基																									
{	5人槽	24基（各年度6基）																									
	7人槽	456基（各年度114基）																									
	10人槽	12基（各年度3基）																									
{	5人槽	30基																									
	7人槽	510基																									
	10人槽	15基																									
平成17年度	<u>79基</u>																										
	<u>364基（各年度91基）</u>																										

旧			新		
・浄化槽	市内全域で	1,665人	・浄化槽	市内全域で	1,329人
<b>【事業費】</b>			<b>【事業費】</b>		
・公共下水道	事業費	1,616,800千円	・公共下水道	事業費	1,616,800千円
	(うち、交付金	808,400千円)		(うち、交付金	808,400千円)
	単独事業費	<u>900,000千円</u>		単独事業費	<u>1,200,000千円</u>
・浄化槽	事業費	<u>242,955千円</u>	・浄化槽	事業費	<u>192,230千円</u>
(個人設置型)	(うち、交付金	<u>80,985千円)</u>	(個人設置型)	(うち、交付金	<u>64,076千円)</u>
合 計	事業費	<u>1,859,755千円</u>	合 計	事業費	<u>1,809,030千円</u>
	(うち、交付金	<u>889,385千円)</u>		(うち、交付金	<u>872,476千円)</u>
	単独事業費	<u>900,000千円</u>		単独事業費	<u>1,200,000千円</u>
5-3 その他事業	(略)		5-3 その他事業	(略)	
6~8	(略)		6~8	(略)	

